

万博の来場者をカジノへ!?

吉村知事は、今秋にもカジノ企業を正式募集すると発言。国の「カジノ管理委員会」がまだ発足していないなか、まさに異常です。

2025年万博の前の開業にこだわる理由は、万博の来場者をカジノに誘い込むことがねらいです。

「いのち輝く未来社会のデザイン」
がテーマの万博をバクチに利用するなんてもってのほかです！



「カジノ管理委員会」とは？

カジノの設置・運営の秩序維持、安全確保を図るため、カジノ施設関係者のルールを決めるところです。(特定複合観光施設区域の整備に関する法律・「カジノ実施法」第11条)

カジノ

大阪に「悪夢」を呼び込む



客の負けたお金が 大阪府・市へ

カジノ企業が大阪府・市に700億円を「上納」する元手はバクチで負けた客のお金(日本人の入場者予想が8割)。それも1時間に6億2千万円もの賭け金が必要です。これではギャンブル依存症が激増します！

ギャンブル依存症を 増やせ?!

カジノ企業にとって、ギャンブル依存症が増えれば増えるほど儲けが増えます。ギャンブル依存症対策というならカジノをつくらないことです。

入り浸り! どこが世界最高の「規制」

24時間営業のカジノに7日間で3回(72時間)、年間120日も入り浸りが可能です。これで世界最高水準の「規制」とは呆れます。

カジノ企業が 貸金業



カジノ企業に「貸金業」が認められ、所持金を使い果たしても「お金を貸しますよ、負けを取り戻しませんか?」との甘いささやきが…、泥沼にハマります。

経済的損失が「効果」の4.7倍

ギャンブル依存症の治療費や治安対策などの費用が経済効果の4.7倍もあると韓国の政府機関が公表。カジノは大阪に「悪夢」を呼び込むだけです！